

平成22年度全国学力・学習状況調査の結果について

大山町教育委員会

平成22年4月20日に実施した「全国学力・学習状況調査」の大山町の結果について公表します。

この調査は、国語と算数・数学の2教科についての調査であり、児童生徒の学力の全てを見ることはできませんが、町内の各学校ではこの結果を一つの手がかりとし、成果と課題を明らかにして今後の教育活動に生かしていこうとしています。

今年度の調査から、抽出された学校が調査対象となり、本町では、大山小学校が抽出校からはずれましたが、自主的に参加しています。

大山町教育委員会では、学校の取り組みの進捗状況を把握しつつ、より質の高い教育の実現に向けて取り組んでいきます。

I 調査の概要

1 調査の目的

- 全国的な義務教育の機会均等とその水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育の成果と課題を検証し、改善を図る。
- 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において、自らの教育の成果と課題を把握し、改善を図る。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査内容

- 小学校第6学年、中学校第3学年の抽出校及び自主参加校の全児童生徒を対象
- 教科に関する調査は、国語、算数・数学の2教科について、「知識」に関する問題A、「活用」（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力など）に関する問題Bを出題
- 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査を児童生徒と学校に実施

3 調査日時

平成22年4月20日（火）

4 大山町の参加状況

- 参加学校数 7校（小学校4校、中学校3校）
- 参加児童生徒数 293人（小学校6年生142人、中学校3年生151人）

5 調査結果の処理

- 学力調査の結果は、抽出校のみ（大山小学校を除く）の結果を国がデータ処理したものを使用しています。また、学力調査結果以外の質問紙調査等の結果は、自主参加校の大山小学校のものを含め、大山町が独自に処理したものを使用しています。

※ 結果の分析に当たって、国・県と比べて平均正答率等の差に応じて次のように表現しています。

- ・差が5%未満の場合、「やや高い（低い）」「やや多い（少ない）」
- ・差が5%以上10%未満の場合、「高い（低い）」「多い（少ない）」
- ・差が10%以上の場合、「かなり高い（低い）」「かなり多い（少ない）」

II 教科に関する調査結果

1 小学校

データ1-①学力調査結果（小学校）、1-②学力調査結果概況（小学校）

（1）小学校全体について

- 県全体の平均正答率は、国語・算数ともに国と比較してやや高い。
- 大山町全体の平均正答率は、県と比較して国語A・B、算数A・Bともにやや低く、国と比較して国語A・B、算数Bはやや高く、算数Aはやや低い。

（2）国語について

- 国語A・国語Bとも、大山町の平均正答率は、県と比較してやや低い。
- 国語Aの評価の観点「国語への関心・意欲・態度」の平均正答率は、県と比較して8.1%低い。
- 国語Aの領域「書くこと」、評価の観点「書く能力」の平均正答率は、県と比較して6%低い。
- 国語Bの領域「話すこと・聞くこと」、評価の観点「話す・聞く能力」の平均正答率は、県と比較して4.2%低い。
- 国語Bの領域「言語事項」、評価の観点「言語についての知識・理解・技能」の平均正答率は、県と比較して5.4%低い。
- 国語Aの評価の観点「国語への関心・意欲・態度」において、学校間の差がかなり大きい。（差30.1%）

(3) 算数について

- 算数A・Bの大山町の平均正答率は、県と比較してやや低い。
- 算数A・Bとも、全ての領域の平均正答率が県と比較してやや低い。
- 算数Aの領域「数と計算」の平均正答率は県と比較して2.8%、算数Aの領域「量と測定」の平均正答率は4.5%、算数Aの領域「図形」の平均正答率は2%、評価の観点「数量や図形についての表現・処理」の平均正答率は2.8%、算数Aの領域「数量関係」の平均正答率は5.1%、評価の観点「数量や図形についての知識・理解」の平均正答率は4%低い。
- 算数Bの領域「数と計算」の平均正答率は県と比較して5.9%、算数Bの領域「図形」の平均正答率は3%、算数Bの評価の観点「数学的な考え方」の平均正答率は2.5%低い。
- 算数Bの領域「数と計算」において、学校間の差がかなり大きい。(差18.1%)

2 中学校

データ2-①学力調査結果(中学校)、2-②学力調査結果概況(中学校)

(1) 中学校全体について

- 県全体の平均正答率は、国語・数学ともに国と比較してやや高い。
- 大山町全体の平均正答率は、県と比較して国語・数学ともにやや低く、国と比較して国語A・数学Aはやや高く、国語B・数学Bはやや低い。

(2) 国語について

- 国語A・国語Bとも、大山町の平均正答率は、県と比較してやや低い。
- 国語Aの領域「書くこと」、評価の観点「書く能力」の平均正答率は、県と比較して2.4%低い。
- 国語Aの領域「読むこと」、評価の観点「読む能力」の平均正答率は、県と比較して2.1%低い。
- 国語Aの領域「話すこと・聞くこと」、評価の観点「話す・聞く能力」の平均正答率は、県と比較して2.2%低い。
- 国語Bの領域「書くこと」、評価の観点「書く能力」の平均正答率は、県と比較して4.2%低い。
- 国語Bの領域「読むこと」、評価の観点「読む能力」の平均正答率は、県と比較して2.2%低い。
- 国語Bの評価の観点「国語への関心・意欲・態度」の平均正答率は、県と比較して4.5%低い。
- 国語Bの正答数の分布は、上位層の割合が少なく、中間層の割合が多い。

(3) 数学について

- 数学A・数学Bとも、大山町の平均正答率は、県と比較してやや低い。
- 数学Aでは、領域「図形」の平均正答率は、県と比較して2.2%低い。
- 数学Bの領域「数と式」の平均正答率は、県と比較して6.6%低い。
- 数学Bの領域「図形」の平均正答率は、県と比較して2.3%低い。
- 数学Bの領域「数量関係」の平均正答率は、県と比較して2.7%低い。
- 数学Bの評価の観点「数学的な見方や考え方」の平均正答率は、県と比較して4.1%低い。
- 数学Bの評価の観点「数学的な表現・処理」の平均正答率は、県と比較して2.6%高い。
- 数学Bの正答数の分布は、正答数が2、3問の割合が高く、下位層の割合が多い。
- 数学Aの領域「図形」において、学校間の差がかなり大きい。(差17.9%)

Ⅲ 児童生徒質問紙調査の結果

1 小学校

データ3-①小学校児童質問紙回答結果集計、3-②選択肢問題グラフ(小学校)

(1) 鳥取県と国を比較して、大きな差が見られる項目

- ・ 今住んでいる地域の行事に参加している割合・・・国より14.5%高い。

(2) 大山町全体の傾向（肯定的な回答の割合の比較）

○県と比較して、10%以上高い項目

該当なし

○県と比較して、5%以上高い項目

- ・ 算数Bの解答時間が十分だった（問77）

○県と比較して、5%以上低い項目

- ・ 将来の夢や目標を持っていますか（問8）
- ・ 家の手伝いをしていますか（問23）
- ・ 家で自分で計画を立てて勉強していますか（問24）
- ・ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか（問40）
- ・ あなたの学級では、学級の友だち同士で話し合っって学級の決まりなどを決めていると思いますか（問43）
- ・ 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか（問45）
- ・ 普段の授業では、学級の友だちとの間で話し合う活動をよく行っていると思いますか（問48）
- ・ 国語の勉強は好きですか（問52）

- ・ 国語の勉強は大切だと思いますか（問 53）
- ・ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか（問 56）
- ・ 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか（問 60）
- ・ 算数の勉強は、大切だと思いますか（問 64）

○県と比較して、10%以上低い項目

- ・ 自分には、よいところがあると思いますか（問 7）
- ・ 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか（問 71）

○学校間の差が25%以上の項目

- ・ 難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか（問 6）
- ・ 自分には、よいところがあると思いますか（問 7）
- ・ 将来の夢や目標を持っていますか（問 8）
- ・ 家の手伝いをしていますか（問 23）
- ・ 家で学校の授業の予習をしていますか（問 27）
- ・ 家で学校の授業の復習をしていますか（問 28）
- ・ 家で苦手な教科の勉強をしていますか（問 29）
- ・ 家でテストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか（問 30）
- ・ 人が困っているときは、進んで助けていますか（問 38）
- ・ あなたの学級では、学級の友だち同士で話し合っって学級の決まりなどを決めていると思いますか（問 43）
- ・ 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか（問 46）
- ・ 400字づめ原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは難しいと思いますか（問 50）
- ・ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか（問 57）
- ・ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか（問 59）
- ・ 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか（問 66）
- ・ 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか（問 67）
- ・ 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか（問 68）
- ・ 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか（問 70）
- ・ その他（問 25）、（問 51）、（問 52）、（問 54）、（問 63）、（問 65）、（問 71）、

(問 77)

2 中学校

データ 4-①中学校生徒質問紙回答結果集計、4-②選択肢問題グラフ(中学校)

(1) 鳥取県と国を比較して、大きな差が見られる項目

- ・今住んでいる地域の行事に参加している割合・・・国より 5.8%高い。
- ・普段の授業では、生徒間で話し合う活動をよく行っている割合・・・国より 14.5%高い。

(2) 大山町全体の傾向（肯定的な回答の割合の比較）

○県と比較して、10%以上高い項目

- ・ 国語の勉強は好きですか（問 52）
- ・ 数学の勉強は好きですか（問 63）
- ・ 数学の授業の内容はよく分かりますか（問 65）

○県と比較して、5%以上高い項目

- ・ 家の手伝いをしていますか（問 36）
- ・ 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか（問 46）
- ・ 授業では、ノートを丁寧に書いていますか（問 49）
- ・ 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりするのは難しいと思いますか（問 51）
- ・ 国語の授業の内容はよく分かりますか（問 54）
- ・ 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか（問 67）
- ・ 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか（問 68）
- ・ 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか（問 70）
- ・ 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか（問 72）

○県と比較して、5%以上低い項目

- ・ 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか（問 3）
- ・ 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか（問 33）
- ・ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか（問 40）
- ・ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか（問 42）
- ・ あなたの学級では、学級の友だち同士で話し合っって学級の決まりなどを決めていると思いますか（問 43）

- ・ 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか（問 45）
- ・ 普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか（問 48）
- ・ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか（問 59）
- ・ 数学ができるようになりたいと思いますか（問 66）

○ 県と比較して、10%以上低い項目

- ・ 将来の夢や目標を持っていますか（問 8）

○ 学校間の差が 25%以上の項目

- ・ 学校で好きな授業がありますか（問 32）
- ・ 今住んでいる地域の行事に参加していますか（問 34）
- ・ 「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか（問 44）
- ・ 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役立つと思いますか（問 45）
- ・ 読書は好きですか（問 55）
- ・ 数学の授業の内容はよく分かりますか（問 65）
- ・ 数学Bの解答時間は十分でしたか（問 77）

3 小学校と中学校の比較

データ 5 質問紙調査結果の小学校と中学校の比較

(1) 大山町全体の傾向（肯定的な回答の割合の比較）

○ 中学校と比較して、小学校の方が 10%以上高い項目

- ・ 将来の夢や目標を持っていますか（問 8）
- ・ 家で学校の授業の予習をしていますか（問 27）
- ・ 家で学校の授業の復習をしていますか（問 28）
- ・ 家でテストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか（問 30）
- ・ 学校で好きな授業がありますか（問 32）
- ・ 今住んでいる地域の行事に参加していますか（問 34）
- ・ 「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか（問 44）
- ・ 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか（問 45）
- ・ 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか（問 46）
- ・ 普段の授業では、学級の友だちとの間で話し合う活動をよく行っていると思いますか（問 48）

- ・ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか (問 57)
- ・ 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか (問 58)
- ・ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか (問 59)
- ・ 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか (問 68)
- ・ 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか (問 69)
- ・ 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか (問 70)

○中学校と比較して、小学校の方が5%以上高い項目

- ・ 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか (問 3)
- ・ 難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか (問 6)
- ・ 家の人と学校での出来事について話をしていますか (問 22)
- ・ 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか (問 25)
- ・ 家で苦手な教科の勉強をしていますか (問 29)
- ・ 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか (問 33)
- ・ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか (問 42)
- ・ あなたの学級では、学級の友だち同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか (問 43)
- ・ 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか (問 60)
- ・ 算数や授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか (問 71)

○中学校と比較して、小学校の方が5%以上低い項目

- ・ 国語Aの解答時間は十分でしたか (問 74)
- ・ 算数・数学Aの解答時間は十分でしたか (問 76)

○中学校と比較して、小学校の方が10%以上低い項目

- ・ 授業では、ノートを丁寧に書いていますか (問 49)
- ・ 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思いますか (問 51)
- ・ 国語の勉強は好きですか (問 52)
- ・ 国語B-2の問題にあるような、長い文章を読むのは難しかったですか (問 61)
- ・ 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか (問 66)

4 4年間の比較（肯定的な回答の割合の比較）

データ 6-①質問紙調査結果の4年間の比較（小学校）

6-②質問紙調査結果の4年間の比較（中学校）

（1）小学校

○この3・4年間で県に比べてほぼ高い項目

- ・家で学校の授業の復習をしていますか（問 29）
- ・今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか（問 35）
- ・読書は好きですか（問 55）
- ・国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか（問 58）

○4年間とも県に比べて低い項目

- ・家の人と学校での出来事について話をしていますか（問 23）
- ・家の手伝いをしていますか（問 24）
- ・新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか（問 34）
- ・友だちとの約束を守っていますか（問 38）
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか（問 39）
- ・「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか（問 45）
- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか（問 56）
- ・算数の授業の内容はよくわかりますか（問 65）
- ・算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか（問 69）

○この3・4年間で割合がほぼ上がってきている項目

- ・ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか（問 5）
- ・家の人と学校での出来事について話をしていますか（問 23）
- ・家で学校の授業の予習をしていますか（問 28）
- ・家で学校の授業の復習をしていますか（問 29）
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか（問 39）
- ・「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか（問 45）

○4年間で割合が下がってきている項目

該当項目なし

（2）中学校

○この3・4年間で県に比べてほぼ高い項目

- ・家の人と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか（問 22）

- ・家で学校の宿題をしていますか（問 27）
- ・近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか（問 40）
- ・国語の授業の内容はよく分かりますか（問 54）
- ・国語Aの解答時間は、十分でしたか（問 74）
- ・国語Bの解答時間は、十分でしたか（問 75）
- ・数学Aの解答時間は、十分でしたか（問 76）

○4年間とも県に比べて低い項目

- ・将来の夢や目標を持っていますか（問 8）
- ・学校の規則を守っていますか（問 37）
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか（問 41）
- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか（問 43）
- ・数学ができるようになりたいと思いますか（問 66）

○この3・4年間で割合がほぼ上がってきている項目

- ・学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか（問 2）
- ・家の人と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか（問 22）
- ・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えていますか（問 68）

○4年間で割合が下がってきている項目

該当項目なし

IV 教科に関する調査結果と質問紙調査との関連

データ 7-①相関関係グラフ（小学校）、7-②相関関係グラフ（中学校）

質問紙調査において肯定的な回答をした児童生徒の方が、教科に関する調査の平均正答率が高くなる傾向が見られる項目がある。

1 小学校、中学校共に、相関が強く見られる項目

- ・学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか（問 2）
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか（問 3）
- ・学校の規則を守っていますか（問 36）
- ・友だちとの約束を守っていますか（問 37）
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（問 41）
- ・普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか（問 47）
- ・国語の勉強は大切だと思いますか（問 53）
- ・算数・数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけ・根拠を理解するようにしていますか（問 71）

2 小学校については、相関が強く見られる質問項目

- ・ 自分には、よいところがあると思いますか（問 7）
- ・ 国語の勉強は好きですか（問 52）
- ・ 国語の授業などで意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか（問 58）
- ・ 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか（問 60）
- ・ 国語B－2の問題にあるような、長い文章を読むのは難しかったですか（問 61）
- ・ 算数の勉強は大切だと思いますか（問 64）
- ・ 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか（問 68）
- ・ 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか（問 69）
- ・ 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか（問 70）
- ・ 算数Aの解答時間は十分でしたか（問 76）

3 中学校については、相関が強く見られる質問項目

- ・ 朝食を毎日食べていますか（問 1）
- ・ 毎日同じくらいの時刻に起きていますか（問 4）
- ・ ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか（問 5）
- ・ 難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか（問 6）
- ・ 家の人と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか（問 21）
- ・ 家の人と学校での出来事について話をしていますか（問 22）
- ・ 家で学校の授業の復習をしていますか（問 28）
- ・ 家でテストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか（問 30）
- ・ 学校で好きな授業がありますか（問 32）
- ・ 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか（問 33）
- ・ 人が困っているときは、進んで助けていますか（問 38）
- ・ 授業では、ノートを丁寧に書いていますか（問 49）
- ・ 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりするのは難しいと思いますか（問 51）
- ・ 国語の授業の内容はよく分かりますか（問 54）
- ・ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか（問 59）
- ・ 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか（問 60）
- ・ 数学の勉強は好きですか（問 63）

- ・ 数学ができるようになりたいと思いますか（問 66）
- ・ 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか（問 67）
- ・ 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか（問 70）
- ・ 国語Aの解答時間は十分でしたか（問 74）
- ・ 国語Bの解答時間は十分でしたか（問 75）
- ・ 数学Aの解答時間は十分でしたか（問 76）

V 調査結果のまとめ

1 学力調査結果について

- (1) 小学校においては、国語、算数ともに概ね良好であるが県をやや下回っており、国語B・算数Aにおいて県との差が大きい。
- (2) 中学校においては、国語、数学ともに概ね良好であるが県をやや下回っており、国語A・数学Aにおいては、県との差はわずかであるが、国語B・数学Bにおいて県との差が大きい。活用する力を育成する授業の工夫が必要である。
- (3) 小学校、中学校ともに学校間の差が大きい。特に、小学校では算数Aで6.9%、中学校では数学Aで13.5%の差が見られる。それぞれの学校が自校の結果をしっかりと分析し、授業改善等に取り組む必要がある。
- (4) 中学校段階で見える課題は、小学校からの積み重ねの結果でもあるという視点を持って、校区の小・中学校が情報や課題を共有し、連携して学力向上に取り組むことが重要である。

2 質問紙調査結果について

- (1) 質問紙調査結果から、大山町の子どもたちは、概ね基本的な生活習慣は身につけている状況がうかがえる。
- (2) 小学校においては、県と比較して肯定的な回答の割合が低い項目が多く、学習意欲、地域や家族の一員としての意識に課題が見られる。
- (3) 中学校においては、県と比較して学習意欲に関する肯定的な回答の割合が高い項目が多く、昨年と比較して学習意欲に改善が見られるが、基本的な生活習慣、規範意識には課題が見られる。
- (4) 読書習慣について、小学校では読書が好きな児童の割合は国より高く、県よりやや高い。また、学校図書室や地域の図書館を利用する回数が多い。中学校では、読書が好きな生徒の割合は国より高く、県よりやや高い。また、読書をする習慣も国や県よりも良好である。
- (5) 平日の家庭での学習については、県や国と比べ学習時間が短い児童生徒の割合が高い。休日では、さらに短時間だと答えた児童生徒の割合が高い。学校と家庭が連携して、家庭学習の習慣化に向けた取り組みが大切である。

- (6) 大山町では学習塾（家庭教師を含む）に通っていない児童生徒の割合が高く、小学生 65.8%（全国 52.6%、県 61.8%）、中学生 45.7%（全国 36.9%、県 45.6%）となっている。家庭での学習を充実させることが重要である。
- (7) 全国的に、小・中学生が携帯電話を持つことから生じるさまざまな課題が指摘されているが、大山町では携帯電話を持たない児童生徒の割合が高く、小学生 78.1%（全国 69.9%、県 79.4%）、中学生 66.9%（全国 41.8%、県 68.9%）となっている。県との差はあまりないが、国との差は大きい。

3 学力調査結果と質問紙調査結果の関連について

- (1) 学力調査結果と質問紙調査結果の関連から明らかなように、生活習慣や学習環境などは学力に大きな相関があると思われる。学力の向上は学校の授業改善のみによって行われるのではなく、家庭での良好な人間関係や生活習慣が土台となっていることから、学校と家庭が情報や課題を共有し、連携して取り組むことが重要である。
- (2) 学力と生活習慣・学習環境の相関は、小学生と中学生によって同様な傾向がうかがえる項目もあれば、傾向が異なる項目もある。また、国語と算数・数学の教科の違いによっても異なる傾向が見える。学力向上の視点から、結果をきちんと整理して活用することが必要である。

4 全体を通して

- (1) 冒頭にも述べたとおり、本調査は国語と算数・数学の2教科についての調査であり、また、ペーパーテストのみの結果で学力を分析したものである。学校においては、診断テストなど本調査以外のさまざまな検査結果等と併せて活用することが重要であるが、本調査は学力のみではなく、生活習慣や学習環境などとの関連を考察できる有効な調査である。情報を全教職員や保護者と共有しながら、児童生徒個々の指導、学校全体の教育活動に生かしてほしい。
- (2) 教育委員会は、今年度以降も継続して本調査に協力・参加することで、大山町の小中学生の学力等の状況や指導の現状や課題をより正確に把握し、今後の教育施策の充実を図っていきたいと考えている。